



萩東中だより



平成28年
9月1日

NO.6

〒758-0025 萩市土原556番地 TEL0838(25)2721 FAX0838(25)3721

e-mail higashi-jh@edu.city.hagi.lg.jp

がんばりの成果がでた夏休み、実り多き2学期につなげてほしい！

長い夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。生徒たちが夏休み中の大会やコンクールで得た賞の数々、その多さにびっくりしています。始業式で全校に披露することができました。猛暑の中でもひたむきに練習に打ち込んだ成果に間違いはありません。本当におめでとうございます。

さて、「2学期は実りの多い学期」とよく言われます。実りは「実力」の実と書きます。2学期は体育祭や合唱コンクール・文化祭など、生徒が主体になって創り上げる大きな行事があります。まさに「知力（学力）」、「体力」、そして「心の力」という「実力」を身に付ける絶好のチャンスなのです。
(校長 宇野孝一)

奉仕作業、ありがとうございました！

8月7日(日)に『PTA奉仕作業』が行われ、登校日の1年生の他、保護者・てこの会から95名の参加をいただきました。

炎天下の作業にもかかわらず、校舎内外の環境整備が進みました。お陰をもちまして、気持ちよく2学期を迎えることができました。誠にありがとうございました。



命を救った3名の勇者

7月23日(土)、菊が浜海水浴場で遊泳中の中学生が溺れたところを1年生の原綾音さん、原愛佳さん、綿貫桃佳さんが、近くにいた高校生と連携して人命救助にあたり、無事に生徒の命を救うことができました。

この勇気ある賢明な行動に対して、8月25日(木)に萩消防署から人命救助事案として表彰されました。尊い命を救うために献身的に行動した生徒たちに、職員一同大変感動しました。



ちょっと待った！マナーや言葉は大丈夫？

夏休みの間は、大きな事故・事件もなく、無事2学期をスタートさせることができました。しかし、地域の方からは「自転車が右側通行していた」や「歩道を並進で通行していた」などの交通マナーについての御指摘をいただきました。個別指導をすると共に、9月1、2、5日には、校外指導部の方と連携して下校指導をしていきます。校外指導部の皆様、よろしくお願いします。

2学期は、体育祭や文化祭などたくさんの行事を通して、「相手の人権（気持ち）を考えたコミュニケーションスキル」を高めていきたいと思えます。様々な場面で自分の気持ちを伝えるときや、コミュニケーションアプリで返事をするときには、相手に誤解を与えないよう十分配慮してほしいと思えます。

これから、時には悩みも出てくることもあるかもしれませんが、御家庭と協力しながら、生徒を全教職員でサポートしていきたいと思えますので、よろしくお願いします。

(生徒指導主任 山本淳一)

職場体験学習で生き方探究！

8月17日(水)・18日(木)を中心に、2年生が74事業所で職場を体験しました。それまでに、1年生では「職業調べ」「職業講話」、2年生では講師を招聘しての「マナー・接遇講座」、地域の方にも協力していただいた「面接練習」「職場事前打ち合わせ訪問」を行ってきました。



当日は、慣れないながらも、与えられた仕事を一生懸命に行う生徒の姿がありました。事業所からも「礼儀や言葉遣い等が事前学習でよく身に付いており、好印象を受けました。」「次の仕事がないか聞いてきて、とても意欲的・積極的に活動しました。」などの感想をいただきました。

しかし、「話を聞くとときに、分かったかどうかのリアクションが少なくて困りました。」などのお気付きもいただきました。

この経験を生かして、今後も「社会の中でどう生きるのか」を追究していく活動を続けていきたいと思えます。
(2年学年主任 窪井史明)

充実のロンドン研修！

7月25日(月)～8月9日(水)までの16日間、『長州ファイブジュニア英語学研修』が行われ、3年生の白神叶衣さん、長岡瑞稀さん、野間理紗子さんの3名が参加しました。ロンドン大学での語学研修、スポーツ大会や映画鑑賞などの課外活動、長州ファイブゆかりの地への訪問、オックスフォードやハリー・ポッター・スタジオ見学等、とても充実した研修になったようです。その様子は文化祭で発表しますので、楽しみにしててください。
(3年英語科担当 田村秀一)



小さな先生、大活躍！

8月23日(火)～25日(木)の3日間、椿西小学校で『夏休み学びっ子教室』が開かれ、20名を超える生徒が、先生役として参加しました。To teach is to learn. (教えることは学ぶこと)という言葉もありますが、小学生に教えることが、自分自身の学習を振り返る契機となったようです。

生徒からは、「小学校4年生で習ったことが、中学校の学習につながっていると気付いた」「たとえを使って説明してあげると、よく理解してもらえた」などの声が聞かれました。椿西小学校の先生方からも、「年齢の近いお兄さん・お姉さん先生に教えてもらったおかげで、よく集中して学習していましたよ」と言っていました。

これが夏の伝統になり、小中連携した学習の取組が進むよう、生徒の活躍を期待します。



豊かな表現力で 山口県1位・2位をW受賞！

8月27日(土)に、カリエンテ山口で「少年の主張コンクール 山口県大会」が行われ、2年生の高屋京佳さんが最優秀賞(県知事賞)、同じく2年生の橋本茉実さんが優秀賞(県教育長賞)を受賞しました。2人とも豊かな表現力で思いを伝え、聴衆を魅了する発表でした。

最優秀の高屋さんは、山口県代表として中四国ブロック審査を受けます。

なお、この大会の様子は、9月11日(日)午前10:00～11:00、KRYラジオで放送されます。

